



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和4年4月7日
学校だより 4月号

電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409
ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



たくさんの支え～新年度の始まりに寄せて～

校長 犬塚 真

校庭の桜は始業式、入学式を待たずして満開の時を迎えましたが、いよいよ本日から新年度の学校生活が始まります。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

3月には130名の卒業生が立派に巣立っていきました。そして、今年度は111名の1年生が入学し、3名の転入生を迎えました。友達や教職員、地域の皆様とのすてきな出会いを通して、子どもたちの学校生活が一層充実することを願っています。

教職員については3月末をもって6名が離任、退任となりました。本校在職中にはたいへんお世話になりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様に直接ご挨拶を申し上げる機会がもてませんでした。この場をお借りして、あらためて御礼申し上げます。今年度は新たに7名の教職員が着任しました。前任者と同様によりしくお願いいたします。職員組織につきましては裏面をご覧ください。

さて、本校では新校舎の建設工事が進められています。現在は主に杭の打設を行っています。大きな校舎を支えるために、その建物の高さの倍ほどある長さの杭を地中に埋め込んでいきます。その数は170本にも及ぶそうです。昨年度の修了式には、その杭を例にして、私たちは目に見えない様々なものに支えられているという話を子どもたちにしました。校舎が出来上がってから入学した子どもたちは、地中深くにそのような大量の杭が埋め込まれていることなど、おそらく意識することはないでしょう。しかし、今在校している子どもたちは、その杭を間近で見るといって貴重な経験ができるのです。見えないものや気づきにくいものへもあえて意識を向けられるようになることはとても大切な学びだと思えます。あわせて、自分の成長を振り返り、その成長を支えてくれたおうちの方や地域の皆様への感謝の思いと自信を膨らませてほしいということも願い、そのようなお話をさせていただきました。



今年度入学した1年生にも、各ご家庭が築いてこられた育ちの支えがあります。私たちは保護者の皆様の愛情や努力、今日までの様々な思いが込められたバトンを受け継いでいきます。子どもたちと過ごすこれからの日々がとても楽しみです。

たくさんの方々に支えられ、おかげさまで新年度を迎えることができました。保護者の皆様、地域の皆様には、本年度も温かいご支援とご理解をいただきますよう、お願い申し上げます。

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

- 互いを尊重しながら伝え合い、学びをつなげて物事を深く考える子どもを育てます。
- 自分を見つめ自分の良さに気づき、他者を思いやり、共によりよく生きる子どもを育てます。
- 自他の生命と体を大切に、自ら健やかな体をつくる子どもを育てます。
- 自分らしい夢を持ち、地域や社会のために自分ができていることを考え行動し続ける子どもを育てます。
- 自他の違いを受け止めながらコミュニケーションを図り、共に分かり合おうとする子どもを育てます。